

【配布資料】

「印西市都市計画道路の変更に関する住民説明会」

平成 20 年 8 月 9 日(土)

千葉県国土整備部都市計画課

印西市都市建設部都市計画課

都市計画の案概要

県及び市では長期未着手の都市計画道路について、路線機能の検証や将来交通量推計などを実施し、都市計画道路の見直しについて検討を進めており、本年 1 月に住民説明会を開催し皆様のご意見をお伺いしたところです。

この度、これまでの検討結果等を踏まえ、木下駅周辺で都市計画決定されている都市計画道路 3 路線（木下駅北口線ほか）について、廃止を行う都市計画の案の概要をとりまとめました。

1. 都市計画道路変更路線の案概要



番号	名称	当初決定 (=最終決定)	代表 幅員 (m)	総延長 (m)	市内 整備率 (%)
1	3・4・9木下駅北口線	S47.8.4	18m	130	0.0
2	3・5・13利根堤防線	S47.8.4	12m	1,750	0.0
3	3・5・13支線1号	S47.8.4	6.5m	450	0.0

上記 3 路線について廃止の案を作成

2. 見直しの背景

①社会情勢の変化への対応

⇒ 高度経済成長期の決定当時の状況、社会情勢の変化に伴う交通需要

②まちづくりの方向性の変化への対応

⇒ 中心市街地活性化基本計画の策定、木下駅周辺のまちづくり

③政策の転換

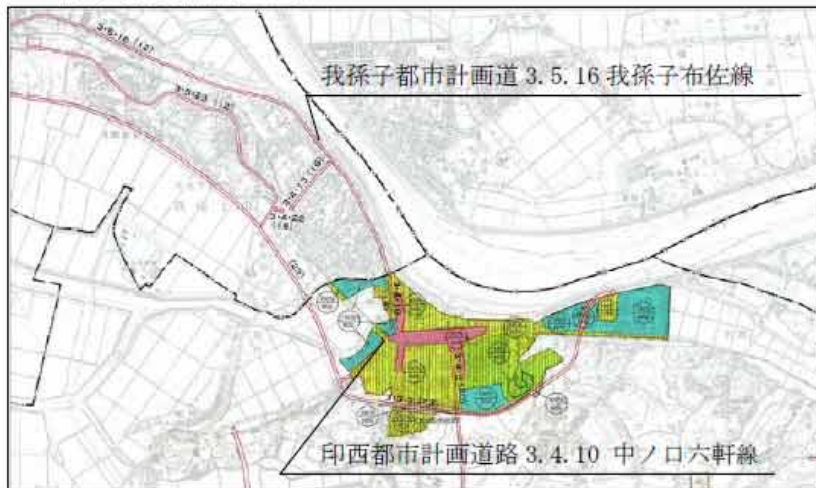
⇒ 長期未着手道路の整備必要性、計画的な土地の有効活用

3. 対象路線の考え方

見直しの必要性の高い次の三つの条件、すべてに該当する路線

- ①全区間未着手の幹線街路
- ②当初都市計画決定から20年以上経過した路線
- ③事業計画等に位置付けがない路線

印西市では、都市計画道路の変更を予定している3路線に、3・4・10 中ノ口六軒線を加えた4路線が上記の条件に該当する見直し対象路線に挙げられたところであるが、3・4・10 中ノ口六軒線については、我孫子都市計画道路3・5・16 我孫子布佐線と広域的な道路ネットワークを構築している路線として計画されていることから、広域的な調整が必要となり、今後も引き続き我孫子都市計画との広域的検討を進めていくものとし、今回の都市計画変更では、上記の3路線変更を行う案を作成した。



4. 必要性の検証

- 社会情勢、まちづくりの方向性の変化
⇒市街地拡大の鈍化・中心市街地活性化のまちづくり
- 道路ネットワークの変化
⇒国道356号バイパス・県道千葉竜ヶ崎線等の整備の進捗(交通流動の変化)
⇒対象路線の必要性低下
- 将来交通量の検証(整備しない場合の交通予測)
⇒地区内混雑度(0.20)、交通容量の1/5以下、地区内への通過交通の排除
- 現道の有効活用

5. 変更理由(案)

社会情勢の変化により、都市計画道路の整備の必要性に変化が生じており、将来道路ネットワークの検証や将来交通量予測等から検討を行った結果、新たに都市計画道路を整備する必要性が低いと判断したため、都市計画道路の廃止を行う。